

山の博覧会（愛称：SAGA JAM 2028）
デザインガイドライン

もくじ

1	概要	
1-1	「SAGA JAM 2028」について……	02
1-2	「SAGA JAM 2028」と「SAGA GREEN JAM 2028」……	03
1-3	ロゴマークとは／ガイドラインの目的／対象となる方……	04
2	SAGA JAM 2028 ロゴマークについて	
2-1	デザインコンセプト／シンボルマーク……	05
2-2	ロゴタイプ……	06
2-3	ロゴマーク基本セット(2段組)……	07
2-4	ロゴタイプ基本セット(横組・縦組)……	08
2-5	カラースキーム……	09
2-6	推奨フォント……	10
2-7	モノクロ版……	11
3	使用ルール	
3-1	アイソレーション規定……	12
3-2	最小サイズ……	13
3-3	注意事項……	14-15
4	公式プロモーショングッズ展開例……	16
5	正式名称・愛称の読み方／表記について……	17
6	お問い合わせ先……	18

1 概要

1-1 「SAGA JAM 2028」について

佐賀県では2028年、佐賀の豊かな自然を未来につなぐ地域が主役の山の博覧会（愛称：SAGA JAM 2028）を開催します。

「SAGA JAM | みどりとあおのいぶき」を合言葉に、県内各地で新たな活動が広がっていくことを目指します。

本デザインガイドラインは、「SAGA JAM 2028」を象徴する旗印（アイコン）を定義するものです。県・市・町をはじめ、さまざまな場面で活用されることで、機運を高めながら、活動の輪とつながりを広げていきます。



1 概要

1-2 「SAGA JAM 2028」と「SAGA GREEN JAM 2028」

「SAGA JAM 2028」が開催される2028年春には、「第44回全国都市緑化フェア from SAGA」(愛称：SAGA GREEN JAM 2028)も同時開催されます。

両イベントは、「自発の地域づくり」「源流への感謝」「佐賀から世界を変える」という活動指針を共有しており、同時開催することで、佐賀県内でのこれらの取り組みをさらに加速させていきます。

「みどりとあおのいぶき」は、両イベントが共通で掲げるコピーです。

○みどり＝緑化・山

○あお＝川や海・まちの空・地球

○いぶき＝生命の呼吸・持続的に活動する様子

今回の取り組みで伝えたいものごとを、短い言葉の中に凝縮しています。



1 概要

1-3 ロゴマークとは／ガイドラインの目的／対象となる方

○ロゴマークとは

ロゴマークは、そのイベント・取り組みの「顔」です。言葉がなくても、ロゴマークひとつで「あのイベントだ」と伝える力を持っています。

○本デザインガイドラインの目的

ロゴマークは、チラシ、のぼり、SNSなど、さまざまな場所に登場します。同じ見た目で統一されていると、使う場所や人が違って、認知や信頼が積み重なっていきます。みなさんの使い方が、イベント全体の印象をつくります。ガイドラインに留意し、広報活動に広くご活用ください。

○対象となる方

SAGA JAMの関係者・プレイヤーが、クリエイティブ素材に本ロゴマークを活用する際に、参照いただくことを想定しています。

ロゴタイプ



シンボルマーク



ロゴマーク



2 SAGA JAM 2028 ロゴマークについて

2-1 デザインコンセプト／シンボルマーク

山を表す（▲）と、川を表す（└┐）、海を表す（●）を組み合わせたシンプルなシンボルマークです。シンボルマークに添えるロゴタイプの「A」（^）には、まち・人の意味も込めており、合わさることで、佐賀の風土に息づく、自然と人の関係性や循環を表現しています。

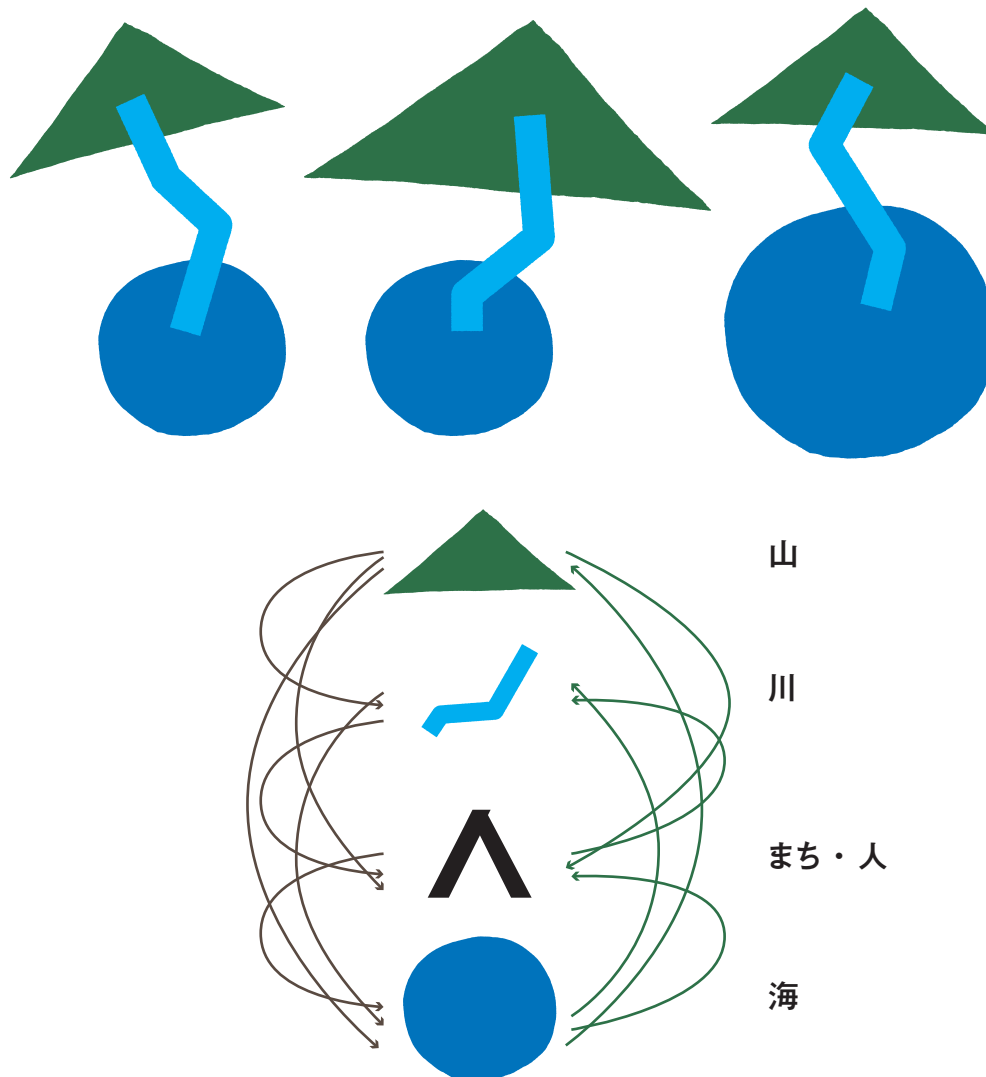
※ロゴタイプは、p06 で詳しく紹介しています。

また、「SAGA JAM 2028」を通じて、山・川・海をはじめとする佐賀県内各地の活動がつながり、「自発の地域づくり」が持続していくことへの想いも込められています。

メディアに応じて図形の大きさや間隔を柔軟に変えられるため、将来的な事業の発展に合わせて多様な場面で展開しやすいデザインです。同時に、どのように使っても一貫した視覚イメージを保てるよう設計しています。

子どもでも思わず描きたくくなるような、覚えやすいデザインは、さまざまな人に親しみと愛着を生み出します。

※図形を自由に組み合わせたロゴマークの展開については、佐賀県による公式プロモーションに限定しています。ロゴマークとして広く認知いただくため、一般の使用の際には、p07およびp08の基本セットをご活用ください。



2 SAGA JAM 2028 ロゴマークについて

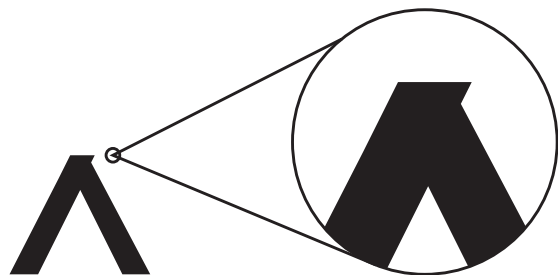
2-2 ロゴタイプ

「SAGA JAM」

幾何学的なロゴタイプとすることで、視認性を高めるだけでなく、シンボルマークとの相性を高め、全体の統一感を生み出しています。特に「A」の形状は、山を思わせる形であると同時に、漢字の「人」の造形を取り入れ、活動する人たちによって支えられていることを表現しています。

「2028」

手書きのようなやわらかい書体にしており、自発の地域づくりのプレイヤーの顔が感じられる柔らかさを表現しています。また、同時開催される緑化フェア(SAGA GREEN JAM 2028)との共生も加味して検討しました。



SAGA
2028 JAM

2 段組

SAGA JAM 2028

1 段組

2 SAGA JAM 2028 ロゴマークについて

2-3 ロゴマーク基本セット(2段組)

SAGA JAM 2028 2段組

シンボルマークとロゴタイプがバランスよく配置された、ロゴマークです。レイアウトに制限がない場合は、こちらのロゴマークの使用を推奨します。

特別最小使用サイズ版
H29mm～15mm 以内
コピー無し

名刺やバッジなどに使用する場合
のみ利用可能



最小使用サイズ
H30mm



2 SAGA JAM 2028 ロゴマークについて

2-4 ロゴタイプ基本セット（横組・縦組）

横組・縦組は、横や縦に長い制作物へ展開する場合に参考にしてください。

また、A→B→C→Dの順で使用を推奨しています。

A タイポ+マーク（推奨）



B タイポ+マーク+コピー



C タイポ+コピー



D タイポ



2 SAGA JAM 2028 ロゴマークについて

2-5 カラースキーム

今回の「SAGA JAM 2028」のコンセプトやロゴマークと合わせて採用している、色彩計画です。

「SAGA JAM 2028」のカラースキームは、緑・水・青の3色をキーカラーとします。ロゴタイプなどの文字情報は、原則として、黒または白(背景に対して視認性が悪い場合)に設定します。かたちだけでなく、色にも統一感を持たせることで、遠くにいても「SAGA JAM」であると認識できる視覚的なイメージをつくりあげることができます。そのため、これらのキーカラーを積極的に展開していくことが望ましいです。

	SJ GREEN PANTONE335U	R0 G108 B64 C90 M50 Y95 K0
	SJ WATER PANTONE 638U	R0 G160 B233 C100 M0 Y0 K0
	SJ BLUE PANTONE Pro. BlueU	R0 G108 B184 C90 M50 Y0 K0
	SJ BLACK デビルブラックNC(TOKA)	R35 G24 B21 C0 M0 Y0 K100



カラースキームを活かした
ツールへの展開イメージ

※「佐賀県」のロゴマークおよび名称は、
県が制作するクリエイティブに限り使用できます。

2 SAGA JAM 2028 ロゴマークについて

2-6 推奨フォント

フォントは、そのプロジェクトを伝える「声」です。「SAGA JAM」の声は、多様な人々やさまざまな活動を包括する事業としての性格を体现するため、どっしりとした安定感とやさしさを感じさせるイメージを持つフォントを選定しています。推奨フォントは、「SAGA JAM 2028」のロゴマークと並ぶコピー「みどりとあおのいぶき」やポスターの文章などにも使用されています。紙やwebに、ロゴマークと併記するかたちで文章を掲載する際には、参考にしてください。

英語書体

Monotype.

Classic Grotesque

本文・情報に使用

SAGA JAM

2025 Saga Prefecture

ライセンス上、使用が難しい場合は

Roboto



こちらからGoogleフォントをダウンロードください

日本語書体

Morisawa

石井ゴシック

本文・情報などに使用

ライセンス上、使用が難しい場合は

ZenKakuGothicNew



こちらからGoogleフォントをダウンロードください

まるで音楽のジャムセッションのように、
それぞれの活動が響き合い、
やがて強いうねりとなって、佐賀の新しい風景へ。
そのいぶきが、佐賀のあちらこちらで聞こえてくるでしょう。

Morisawa

ちび丸ゴシック

コピーに使用

ライセンス上、使用が難しい場合は

ZenMaruGothic



こちらからGoogleフォントをダウンロードください

佐賀の山も川も、まちも海も。
みんな、生きてる音がする。

2 SAGA JAM 2028 ロゴマークについて

2-7 モノクロ版

基本はp07にあるカラー版を使用しますが、モノクロ印刷に限り使用可能とします。その他の、単色表現は禁止です。

特別最小使用サイズ版

H29mm～15mm 以内
コピー無し

名刺やバッジなどに使用する場合
のみ利用可能



最小使用サイズ
H30mm



3 使用ルール

3-1 アイソレーション規定

ロゴマークの視認性を高めるためには、周囲に余白を確保する必要があります。その最小限確保すべき余白範囲が「アイソレーション規定」です。規定した余白の中には、デザイン要素や文字情報などが入らないようにしてください。

二段組ロゴを囲む四角の幅をAとした場合に A/10 の余白を確保してください。

横組・縦組ロゴを囲む四角の幅をAとした場合に A/30 の余白を確保してください。



3 使用ルール

3-2 最小サイズ

アイソレーション規定とともに、最小使用サイズをまもること
で、「SAGA JAM 2028」のロゴの視認性を確保し、ロゴマーク
としての機能を担保します。最小使用サイズを下回り使用して
しまった場合、速やかに回収し修正してください。

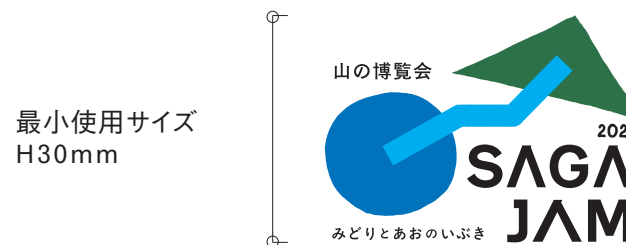
横組 A タイポ+マーク



横組 B タイポ+マーク+コピー



ロゴマーク基本セット(2段組)



特別最小使用サイズ版 H29mm-15mm

コピー無し

名刺やバッジなどに使用する場合
のみ利用可能



横組 C タイポ+コピー



横組 D タイポ

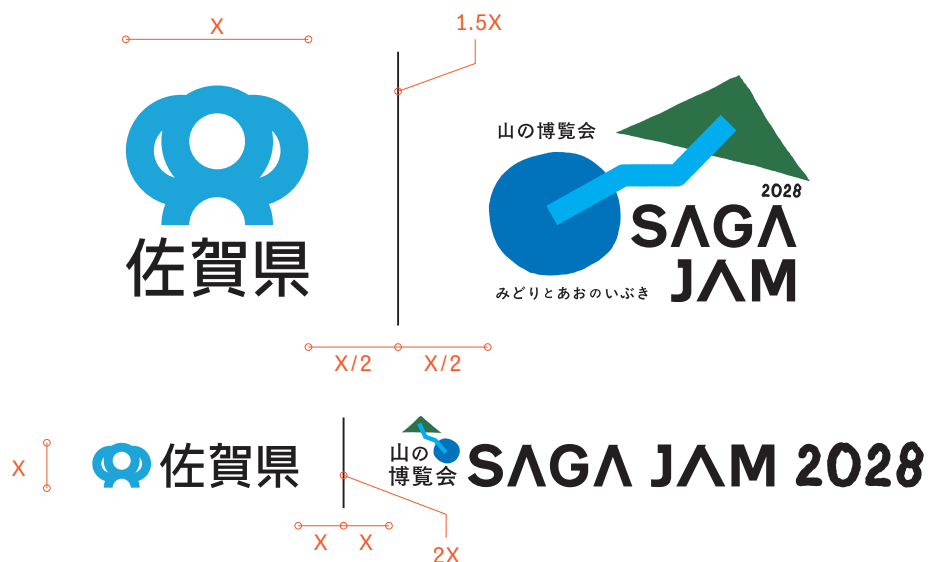


3 使用ルール

3-3 注意事項

チラシやのぼりなどで「SAGA JAM 2028」のロゴマークと市章・市町村名を並べて配置する場合、制作物の情報量やレイアウト条件が異なるため、ケースバイケースの判断となります。各デザイナーは、市章・ロゴマークそれぞれのアイソレーション規定を守ったうえで、都度レイアウトを判断してください。判断に迷う場合は、巻末のお問い合わせ先までご連絡ください。

ロゴマークと市章・市町村名を並べて配置する場合

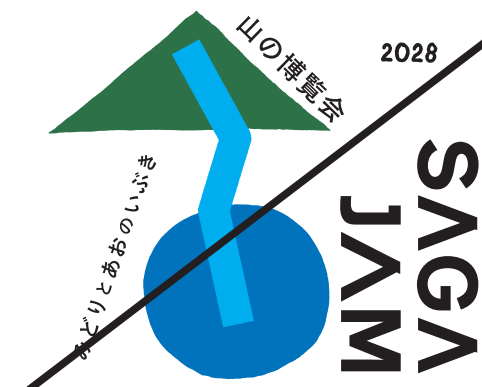


色の変更禁止 ×



位置の変更禁止 ×

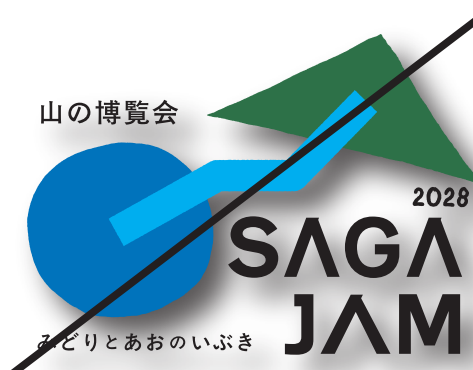
佐賀県による公式プロモーションはこの限りではありません。



比率の変更禁止 ×



ドロップシャドウなどの加工禁止 ×



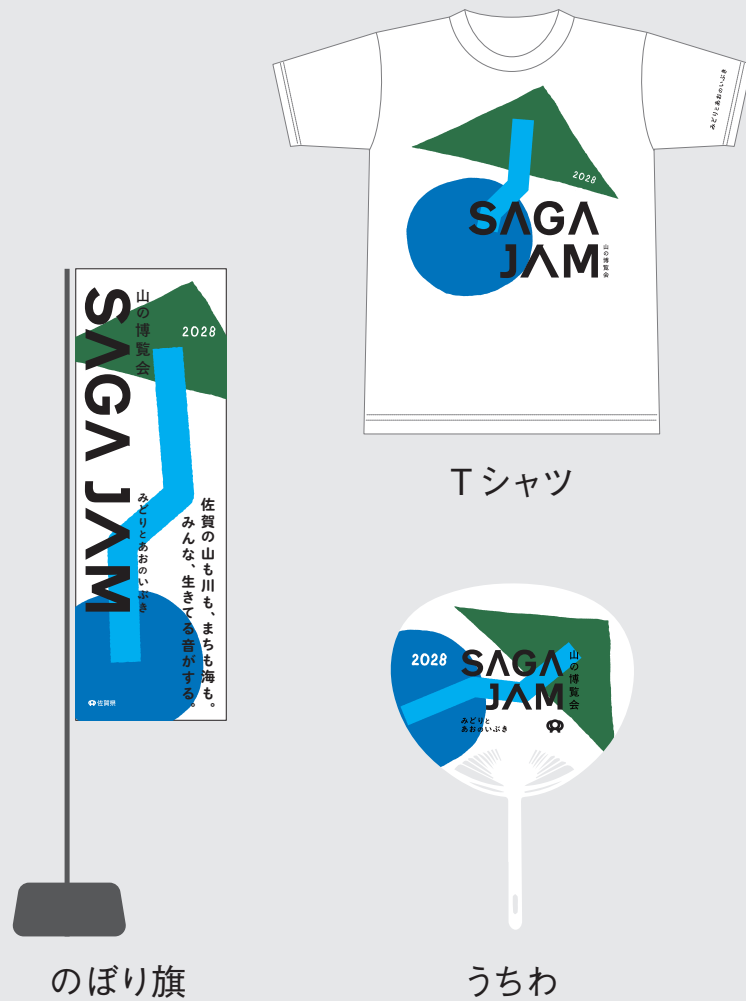
3 使用ルール

3-3 注意事項

背景色がある場合は、原則、背景に対し、
アイソレーションを守り、白抜きとして使用します。



4 公式プロモーショングッズ展開例



県庁職員 名刺裏面



ポスター

※「佐賀県」のロゴマークおよび名称は、県が制作するクリエイティブに限り使用できます。

5 正式名称・愛称の読み方／表記について

正式名称

山の博覧会

読み方

[やまのはくらんかい]

愛称

SAGA JAM 2028

読み方

[サガ ジャム ニーマルニーハチ]

✕ ニーゼロニーハチ

表記

半角スペース

SAGA JAM 2028

.....

すべて半角表記

- 「SAGA」「JAM」および「2028」の間は半角スペース

6 お問い合わせ先

佐賀県 山博・緑化フェア事務局

山博担当

TEL 0952-25-7637

FAX 0952-25-7627

MAIL yamahaku-ryokka@pref.saga.lg.jp

住所 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号 新館11F

本ガイドラインに記載されているデザインの著作権は、佐賀県に帰属しており、使用する場合は原則として事前に申請手続きが必要となりますのでご注意ください。（使用目的・内容によっては有償となる場合もあります）

※カラーは使用環境によって実物と異なって見える場合があります。実際に使用される際は、ガイドラインにあるカラーチップナンバー（PANTONE、DIC）やCMYK、RGBの分解色でご確認ください。

※本ガイドラインからの無断引用・転載を禁じます。

※本ガイドラインに記載されていないデザインの展開に関しては、お問い合わせ先までご相談ください。